



県 章

# 沖縄県公報

定期発行日  
毎週火・金曜日  
(当日が県の休日に  
当たるときは休刊とする。)

## 目 次

### 告 示

- 土地改良区の解散（村づくり計画課） ..... 1
- 総合的設計による一団地内の建築物の位置及び構造の認定（建築指導課） ..... 1
- 教育委員会事項**
- 沖縄県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき市町村が処理する事務の範囲を定める規則 ..... 1
- 沖縄県教育委員会会議規則の一部を改正する規則 ..... 2
- 人事委員会事項**
- 沖縄県職員採用試験の実施 ..... 2
- 沖縄県・警視庁・千葉県警察官（男性）採用共同試験及び沖縄県警察官（女性）採用試験の実施 ..... 7
- 身体障害者を対象とした沖縄県職員採用選考試験の実施 ..... 11

## 告 示

### 沖縄県告示第224号

土地改良法（昭和24年法律第195号）第67条第1項第1号の規定により、次のとおり土地改良区が解散した。

平成24年 4月13日

沖縄県知事 仲 井 眞 弘 多

- 1 土地改良区の名称 竹富町土地改良区
- 2 解散認可年月日 平成24年 4月 4日

### 沖縄県告示第225号

建築基準法（昭和25年法律第201号）第86条第1項の規定により、次のとおり一団地（以下「対象区域」という。）内の建築物の位置及び構造が安全上、防火上及び衛生上支障がないと認定した。

平成24年 4月13日

沖縄県知事 仲 井 眞 弘 多

- 1 対象区域 石垣市字宮良1053番40ほか43筆
- 2 対象区域等を縦覧に供する場所 沖縄県八重山土木事務所
- 3 認定年月日及び指令番号 平成24年 3月29日 沖縄県指令土第278号

## 教 育 委 員 会 事 項

沖縄県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき市町村が処理する事務の範囲を定める規則をここに公布する。

平成24年 4月13日

沖縄県教育委員会

委員長 安次嶺 馨

**沖縄県教育委員会規則第7号**

**沖縄県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき市町村が処理する事務の範囲を定める規則**

(趣旨)

**第1条** この規則は、沖縄県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例（平成24年沖縄県条例第41号。以下「特例条例」という。）に基づき、当該特例条例の定めるところにより市町村が処理することとされる事務のうち沖縄県教育委員会規則に基づく事務の範囲について定めるものとする。

(市町村が処理する事務の範囲)

**第2条** 特例条例第2条の沖縄県教育委員会規則で定めるものは、次に掲げるものとする。

- (1) 扶養手当に関する規則（昭和47年沖縄県人事委員会規則第13号）第3条の規定による届出に係る要件の具備の確認及び扶養手当の認定並びに同規則第7条の規定により沖縄県人事委員会が定める事後の確認に関する事務
- (2) 住居手当に関する規則（昭和49年沖縄県人事委員会規則41号）第7条の規定による届出に係る事実の確認及び住居手当の月額決定又は改定並びに同規則第10条の規定による事後の確認に関する事務
- (3) 通勤手当に関する規則（昭和47年沖縄県人事委員会規則16号）第4条の規定による届出に係る事実の確認及び通勤手当の額の決定又は改定並びに同規則第21条の規定による事後の確認に関する事務
- (4) 単身赴任手当に関する規則（平成2年沖縄県人事委員会規則5号）第8条の規定による届出に係る事実の確認及び単身赴任手当の月額決定又は改定並びに同規則第10条の規定による事後の確認に関する事務

**附 則**

この規則は、平成24年8月1日から施行する。

---

沖縄県教育委員会会議規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成24年4月13日

沖縄県教育委員会  
委員長 安次嶺 馨

**沖縄県教育委員会規則第8号**

**沖縄県教育委員会会議規則の一部を改正する規則**

沖縄県教育委員会会議規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第3号）の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「25日」を「第3水曜日」に改め、「土曜日、日曜日又は」を削り、「平日（土曜日を除く。）」を「休日でない日」に改める。

第12条を次のように改める。

(会議の開閉)

**第12条** 会議の開会及び閉会は、委員長が行う。

第25条第2項中「採たく」を「採択」に、「委員会」を「会議」に、「決する」を「決定する」に改める。

第29条中「全委員の」を削り、同項に次のただし書を加える。

ただし、委員長が認めたときは、次の次の回以降の会議において承認を得るものとすることができる。

**附 則**

この規則は、公布の日から施行する。

---

**人 事 委 員 会 事 項**

---

沖縄県職員採用試験を次のとおり行います。

平成24年4月13日

沖縄県人事委員会

委員長 仲 吉 朝 信

1 試験区分、採用予定数及び職務内容

種類	試験区分	採用予定数	職務内容
上 級	行 政 I	28名	知事部局、教育委員会、企業局等の本庁、出先機関等において、一般行政事務に従事します。
	心 理	若干名	知事部局、企業局等の本庁、出先機関等において、それぞれの職種に応じた専門的職務に従事します。
	社 会 福 祉	若干名	
	電 気	若干名	
	機 械	若干名	
	土 木	約10名	
	建 築	若干名	
	化 学	若干名	
	農 業	若干名	
	農 業 土 木	若干名	
	農 芸 化 学	若干名	
	畜 産	若干名	
	林 業	若干名	
	水 産	若干名	
病 院 事 務	若干名	県立病院において、病院経営事務に従事します。	
警 察 事 務	若干名	警察本部、警察署等において、一般事務、指紋等鑑定業務、犯罪状況分析事務等に従事します。なお、当直や交替制の勤務を伴うことがあります。	
中 級	県立学校事務 I	12名	県立学校において、学校事務に従事します。
	県立学校事務 II	若干名	県立学校において、学校図書館事務や学校事務に従事します。
	警 察 事 務	若干名	上級「警察事務」と同じ。
	市 町 村 立 学 校 事 務	約40名	県内の公立小学校及び中学校において、学校事務に従事します。
初 級	一 般 事 務	若干名	知事部局等において、一般行政事務に従事します。
	農 業 土 木	若干名	知事部局において、農業土木に係る専門的職務に従事します。
	警 察 事 務	若干名	上級「警察事務」と同じ。

注1 受験申込みは、一種類につき一試験区分に限ります。ただし、「中級」と「初級」の重複申込みはできません。

2 試験区分「行政 I」及び「一般事務」については、点字による受験もできます。点字受験を希望する方は、試験地及び試験時間が一部異なるので、受験申込み前に必ず人事委員会事務局にお問い合わせください。

3 採用予定数については、変更になる場合があります。

4 試験区分「市町村立学校事務」の職員として採用された方は、沖縄県教育委員会が任命権を持つ市町村職員となります。

2 受験資格

(1) 年齢及び資格

	種類	試験区分	要件
年 齢	上 級	全 試 験 区 分	次のいずれかに該当する者 1 昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者 2 平成3年4月2日以降に生まれた者で大学を卒業した者又は平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）



	中 級	全 試 験 区 分	昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者
	初 級	全 試 験 区 分	平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者。 ただし、大学における在学期間が2年を超える者は除く。
資 格	上 級	社 会 福 祉	次のいずれかに該当する者 1 社会福祉士の資格を有する者 2 社会福祉主事の任用資格を有する者又は平成25年3月までに当該任用資格を取得する見込みの者
	中 級	県立学校事務Ⅱ	図書館法（昭和25年法律第118号）第5条第1項に規定する司書となる資格を有する者又は平成25年3月31日までに当該資格を取得する見込みの者

注 大学とは、学校教育法に規定する大学（短期大学を除く。）をいう。

(2) 国籍条項

日本の国籍を有しない者も受験できます（「警察事務」を除く。）。ただし、日本の国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることはできないとする公務員に関する基本原則に基づき任用されます。また、採用に当たっては、「就職が制限されない在留資格」であることが必要です。

(3) 欠格事項

地方公務員法第16条に規定する次のいずれかに該当する者は、受験できません。

- ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

試 験	種 類	日 時	試 験 地
第1次試験	上 級	6月24日（日曜日） 9時00分から15時30分まで	宜野湾市 那覇市 宮古島市 石垣市
	中 級	9月23日（日曜日） 9時00分から15時30分まで	宜野湾市 宮古島市 石垣市
	初 級	9月23日（日曜日） 9時00分から12時00分まで（農業土木以外） 9時00分から15時30分まで（農業土木）	名護市 那覇市 宮古島市 石垣市
第2次試験	上 級	7月下旬から8月下旬を予定していますが、試験の日時、試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します。	
	中 級 初 級	10月下旬から11月中旬を予定していますが、試験の日時、試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します。	

注 第1次試験の試験地は、申込み後変更する場合がありますので、試験地及び試験会場は受験申込後に沖縄県人事委員会から交付される受験票で確認してください。

4 試験の方法、配点等

試験は、第1次試験、第2次試験及び資格調査とし、第2次試験は第1次試験合格者について行います。

種 類	試 験	試験種目 (配点)	内 容
上 級	第1次試験	教養試験 (100)	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての択一式（50問）による大学卒業程度の筆記試験を行います。（2時間30分）
		専門試験 (100)	各試験区分に必要な専門的知識、能力等についての択一式（40問）による大学卒業程度の筆記試験を行います。（2時間）
		口述 (120)	主として人物について個別面接による試験を行います。なお、個別面接の参考とするため適性検査を行います。



	第2次試験	試験	集団討論 (30)	病院事務及び警察事務を除く試験区分については、集団討論を個別面接と併せて実施します。
			論文試験 (60)	思考力、総合的判断力、文章構成力及び表現力についての筆記試験(1000字以内)を行います。(2時間)
		資格調査		受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否等について調査します。
中 級	第1次試験		教養試験 (100)	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての択一式(50問)による短期大学卒業程度の筆記試験を行います。(2時間30分)
			専門試験 (100)	各試験区分に必要な専門的知識、能力等についての択一式(40問)による短期大学卒業程度の筆記試験を行います。(2時間)
	第2次試験		口述試験 (120)	主として人物について個別面接による試験を行います。なお、個別面接の参考とするため適性検査を行います。
			論文試験 (60)	思考力、総合的判断力、文章構成力及び表現力についての筆記試験(1000字以内)を行います。(2時間)
		資格調査		受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否等について調査します。
初 級	第1次試験		教養試験 (100)	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての択一式(50問)による高等学校卒業程度の筆記試験を行います。(2時間30分)
			専門試験(農業土木のみ) (100)	農業土木に必要な専門的知識、能力等についての択一式(40問)による高等学校卒業程度の筆記試験を行います。(2時間)
	第2次試験		口述試験 (60)	主として人物について個別面接による試験を行います。なお、個別面接の参考とするため適性検査を行います。
			作文試験 (30)	思考力、文章構成力及び表現力についての筆記試験(600字以内)を行います。(1時間)
		資格調査		受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否等について調査します。

注1 第1次試験における教養試験及び専門試験の得点は次の方法を用いて算出します。その結果、前述の配点を超える場合があります。

【得点の算出法】

$$\text{得点(標準点)} = \frac{\text{各受験者の粗点(正解数)} - \text{各試験区分ごとの粗点の平均点}}{\text{各試験区分ごとの粗点の標準偏差}} \times 10 + 50$$

2 各試験種目には一定の基準があり、1つでも基準を満たさない試験種目がある場合は不合格となります。

5 受験手続

(1) 受験申込書の入手方法

直接受け取る方法	沖縄県人事委員会事務局 [〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 県庁行政棟2階] [電話番号(098)866-2545]
	名護県税事務所 [〒905-0015 名護市大南1-13-11 沖縄県北部合同庁舎1階] [電話番号(0980)52-2834]
	コザ県税事務所 [〒904-2155 沖縄市美原1-6-34 沖縄県中部合同庁舎1階] [電話番号(098)894-6500]
	宮古事務所総務課 [〒906-0012 宮古島市平良西里1125 沖縄県宮古合同庁舎2階] [電話番号(0980)72-2551]
	八重山事務所総務課 [〒907-0002 石垣市真栄里438-1 沖縄県八重山合同庁舎2階] [電話番号(0980)82-3040]

	沖縄県東京事務所 [〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階] [電話番号(03)5212-9087] 沖縄県大阪事務所 [〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階] [電話番号(06)6344-6828] 沖縄県名古屋情報センター [〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中部日本ビルディング4階] [電話番号(052)263-3618]
ダウンロードで入手する方法	沖縄県ホームページ ( <a href="http://www.pref.okinawa.jp/">http://www.pref.okinawa.jp/</a> ) から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。同ホームページの各種委員会等の欄から人事委員会を選択してください。なお、ダウンロード(印刷)がうまくできない場合は、直接受け取る方法によるか、又は郵便で請求する方法により受験申込書を入手してください。
郵便で入手する方法	郵便で請求する場合は、沖縄県人事委員会事務局あての封筒の表に「上級、中級又は初級試験受験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(角形2号241mm×335mm)を同封して送ってください。なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。

(2) 受付期間、申込方法等

	上 級	中 級 ・ 初 級
試験案内等配布開始日	4月23日(月曜日)	7月9日(月曜日)
受 付 期 間	5月7日(月曜日)から5月18日(金曜日)まで(土曜日及び日曜日を除く。)	7月23日(月曜日)から8月3日(金曜日)まで(土曜日及び日曜日を除く。)
受 付 時 間	9時から17時15分まで	
受 験 票 の 交 付	6月中旬	9月中旬
申 込 先	沖縄県人事委員会事務局[〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2]	
申 込 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受験申込書及び受験票に必要な事項を記入し、申込み前3か月以内に撮影した写真(タテ約4.0cm・ヨコ約3.0cm)と50円切手を所定のところに貼って沖縄県人事委員会事務局に提出してください。</li> <li>○郵便で申し込む場合には、上記申込先あての封筒(角形2号241mm×335mm)の表に「上級試験受験」、「中級試験受験」又は「初級試験受験」と朱書きし、受験申込書及び受験票を折り曲げずに同封して、必ず簡易書留郵便で送ってください。なお、郵送の場合は、受付期間最終日までの消印のあるものに限り受け付けます。</li> <li>○次の試験種類及び試験区分で申し込む場合は、証明書等を受験申込書と併せて提出(同封)してください。なお、受付期限までに提出(同封)できない場合は、沖縄県人事委員会事務局まで連絡してください。                      上級「社会福祉」の社会福祉士資格：社会福祉士登録証の写し                      中級「県立学校事務Ⅱ」：司書となる資格を取得したこと又は取得する見込みであることを証明する書類</li> <li>○車椅子での受験など特別の対応を必要とする方は、申込書の余白にその旨記入してください。</li> </ul>	

注 申込み後は、申込みをした試験区分、第1次試験地の変更は認めません。

6 合格者の発表

	発 表 期 日		方 法
	上 級	中 ・ 初 級	
第1次試験合格者	7月13日(金曜日)	10月5日(金曜日)	沖縄県人事委員会事務局の掲示板に掲示するほか、 沖縄県ホームページ ( <a href="http://www.pref.okinawa.jp/">http://www.pref.okinawa.jp/</a> ) に掲載します。また、合格者に通知します。
最終合格者	8月下旬	11月下旬	

7 合格から採用まで



- (1) 最終合格者は、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載されます。各任命権者は人事委員会から成績順に提示された名簿の中から採用者を決定します。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿の確定日から原則1年です。
- (3) 採用は原則として平成25年4月1日以降ですが、それより前に採用されることもあります。
- (4) 最終合格者の数は、年間の採用予定数と採用を辞退する者等の数を考慮して決定しますので、合格しても採用されないこともあります。
- (5) 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。

8 給与等

初任給は、平成24年4月1日現在、下表のとおりで、経歴その他に応じてこの額以上になります。ほかに扶養手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

種類	初任給
上級	172,200円（研究職185,100円）
中級	152,800円
初級	140,100円

9 その他

各試験の詳細は、別に試験案内を配布します。

沖縄県・警視庁・千葉県警察官（男性）採用共同試験及び沖縄県警察官（女性）採用試験を次のとおり行います。

平成24年4月13日

沖縄県人事委員会

委員長 仲 吉 朝 信

1 試験区分、採用予定数及び職務内容

試験区分	都 県 名	採用予定数	職 務 内 容
警察官A（男性）	沖 縄 県	約50名	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防・鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序維持の任務に従事します。
	警視庁（東京都）	3名	
	千 葉 県	3名	
警察官A（女性）	沖 縄 県	若干名	
	沖 縄 県	約20名	
	警視庁（東京都）	2名	
警察官B（男性）	千 葉 県	2名	
	沖 縄 県	若干名	
警察官B（女性）	沖 縄 県	若干名	

注1 採用予定数については、変更になる場合があります。

2 平成23年度まで実施していた警察官A（武道指導）及び警察官B（武道指導）採用試験は、今年度から沖縄県警察本部が選考試験として実施します。詳しくは、沖縄県警察本部警務課にお問い合わせください。

3 沖縄県警察官A採用試験又はB採用試験は、沖縄県警察本部が実施する武道指導候補採用選考試験又は警察音楽隊員候補採用選考試験と重複申込みはできません。

2 受験資格

(1) 年齢及び学歴

	都 県 名	年 齢	学 歴
警察官A	沖縄県	昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者	1 大学を卒業した者又は平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者 2 沖縄県、警視庁又は千葉県が1に掲げる者と同等の資格があると認める者
	警視庁	昭和57年7月10日から平成3年4月1日までに生まれた男性	
	千葉県	昭和54年4月2日以降に生まれた男性	
	沖縄県	昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者	上記に掲げる者以外の者



警察官 B	警視庁	昭和57年10月16日から平成7年4月1日までに生まれた男性
	千葉県	昭和57年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた男性

注1 大学とは、学校教育法に規定する大学（短期大学を除く。）をいう。

2 「高度専門士」の称号を取得又は平成25年3月までに取得する見込みの者、職業能力開発大学校応用課程等を卒業又は平成25年3月までに卒業する見込みの者は、警察官Aの受験資格となります。警察官Bでの受験はできませんのでご注意ください（詳細は沖縄県人事委員会事務局にお問い合わせください。）。

(2) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法第16条に規定する次の事項に該当する者

(ア) 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

(イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(ウ) 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(エ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

	試験	試験種目	日 時	試験地
警察官 A	第1次試験	体力検査 I	7月7日（土曜日）	沖縄市
		教養試験	7月8日（日曜日） 9時00分から12時00分まで	宜野湾市
	受験票の発送及び第1次試験合格通知は、沖縄県人事委員会から行います。			
	第2次試験	8月上旬から8月下旬を予定していますが、試験の日時、試験会場等については、沖縄県警察本部から第1次試験合格者に直接通知します。		
警察官 B	第1次試験	体力検査 I	10月13日（土曜日）	沖縄市 宮古島市 石垣市
		教養試験	10月14日（日曜日） 9時00分から12時00分まで	名護市 宜野湾市 那覇市 宮古島市 石垣市
	受験票の発送及び第1次試験合格通知は、沖縄県人事委員会から行います。			
	第2次試験	11月中旬から11月下旬を予定していますが、試験の日時、試験会場等については、沖縄県警察本部から第1次試験合格者に直接通知します。		

注1 第1次試験の試験地は、申込み後変更する場合がありますので、試験地及び試験会場は受験申込後に沖縄県人事委員会から交付される受験票で確認してください。なお、体力検査 I の開始時刻は、受験票でお知らせします。

2 警視庁又は千葉県の第2次試験の日程等は、警視庁等から第1次試験合格者に直接通知されます。

4 試験の方法、配点等

(1) 試験は、第1次試験、第2次試験及び資格調査とし、第2次試験は第1次試験合格者について行います。

試験	試験種目 (配点)	内 容	
		警察官 A	警察官 B
第1次試験	体力検査 I	職務遂行に必要な持久力についての検査（20mシャトルラン）を行います。	
	教養試験 (100)	警察官として必要な一般的な知識及び知能についての択一式（50問）による大学卒業程度の筆記試験を行います。（2時間30分）	警察官として必要な一般的な知識及び知能についての択一式（50問）による高校卒業程度の筆記試験を行います。（2時間30分）
	論作文試験 (30)	思考力、総合的判断力、文章構成力及び表現力についての筆記試験（1000字以内）を行います。（2時間）	思考力、文章構成力及び表現力についての筆記試験（600字以内）を行います。（1時間）
	口述試験	主として人物についての個別面接による試験を行います。なお、個別面接	

第2次試験 (沖縄県のみ)	(60)	の参考とするため適性検査を行います。	
	身体検査	胸部疾患、伝染性疾患、聴力、視力、色覚等について、医療機関において検査した身体検査書の提出を求め、これにより判定します。	
	身体測定	職務遂行上必要な身体的条件を有しているか測定します。	
	体力検査Ⅱ	職務遂行に必要な筋力及び俊敏性についての検査（腕立て伏せ・反復横跳び・上体起こし・握力）を行います。	
資格加点 (6)	「4(3) 資格加点について」に掲げる資格等を有する場合には、一定点を加点します。	資格加点を行いません。	
資格調査	受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否等について調査します。		

注1 警視庁又は千葉県を第1志望とする受験者は、第1次試験の体力検査Ⅰは実施しません。また、試験種目、配点等は沖縄県のもので、都県により異なる場合がありますので、詳細は各都県にお問い合わせください。

- 2 沖縄県を志望する者で体力検査Ⅰを受験しない者は、沖縄県の第1次試験を棄権したものと取り扱います。
- 3 第1次試験における教養試験の得点は次の方法を用いて算出します。その結果、前述の配点を超える場合があります。

【得点の算出方法】

$$\text{得点(標準点)} = \frac{\text{各受験者の粗点(正解数)} - \text{各試験区分ごとの粗点の平均点}}{\text{各試験区分ごとの粗点の標準偏差}} \times 10 + 50$$

4 各試験種目には一定の基準があり、1つでも基準を満たさない試験種目がある場合は不合格となります（資格加点を除く。）。

(2) 体力検査、身体測定及び身体検査の基準

試験種目	検査種目 (検査項目)	合格基準	
		男性	女性
体力検査Ⅰ	20mシャトルラン	60回	35回
体力検査Ⅱ	腕立て伏せ	30回(2秒に1回)	10回(2秒に1回)
	反復横跳び	20秒間で50回以上	20秒間で40回以上
	上体起こし	30秒間で25回以上	30秒間で15回以上
	握力	左右平均45kg以上	左右平均25kg以上
身体測定	身長	おおむね160cm以上であること。	おおむね154cm以上であること。
	体重	おおむね47kg以上であること。	おおむね45kg以上であること。
	胸囲	おおむね78cm以上であること。	問いません。
	その他	身体の諸機能が健全であること。	
身体検査	聴力	正常であること。	
	視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。	
	色覚	職務に支障がないこと。	

注1 体力検査Ⅱでは、4種目のうち2種目以上基準に達しない場合に不合格となります。

2 警視庁及び千葉県の身体基準は次のとおりです。詳細は各都県にお問い合わせください。

都県名	身長	体重	胸囲	視力	色覚	聴力
警視庁 (東京都)	おおむね 160cm以上	おおむね 48kg以上	/	裸眼視力が両眼とも0.6以上。ただし、これに満たない場合は、両眼とも裸眼視力がおおむね0.1以上で矯正視力が両眼とも1.0以上	警察官としての職務執行に支障がないこと。	/
千葉県	おおむね 160cm以上	おおむね 48kg以上				

(3) 資格加点について

沖縄県警察官A採用試験を受験する者で、次のいずれか1つの資格等を有し、かつ証明書類等の原本



により資格等を証明できるものは、加点对象となります。

区 分		資 格 等
学 語	英 語	①実用英語技能検定（英検） 2級以上 ②TOEIC 470点以上 ③TOEFL PBT：460点以上、CBT：140点以上、iBT：48点以上 ④国際連合公用英語検定（国連英検） C級以上
	中国語	①中国語検定 3級以上 ②漢語水平考試 3級以上 ③中国語コミュニケーション能力検定（TECC） 400点以上
	韓国語	①ハングル能力検定 準2級以上 ②韓国語能力試験 4級以上
簿 記	①日商簿記検定 2級以上 ②全経簿記能力検定 1級以上	
情報処理	情報処理技術者試験により取得した経済産業省管轄の国家資格	

注1 資格等は、第一次試験合格発表日までに当該資格等を取得済みのものに限ります。ただし、語学については、第一次試験合格発表日から遡って3年以内に取得したのものに限り有効とします。

2 証明書類の提出方法等は、第一次試験合格通知でお知らせします。

3 複数の資格等を有していても加点は6点とします。

5 受験手続

(1) 受験申込書の入手方法

直接受け取る方法	沖縄県警察本部警務課人事係及び沖縄県内各警察署に受験申込書を置いてありますので、直接お受け取りください。
ダウンロードで入手する方法	沖縄県ホームページ ( <a href="http://www.pref.okinawa.jp/">http://www.pref.okinawa.jp/</a> ) から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。同ホームページの各種委員会等の欄から人事委員会を選択してください。なお、ダウンロード（印刷）がうまくできない場合は、直接受け取る方法によるか、又は郵便で請求する方法により受験申込書を入手してください。
郵便で入手する方法	郵便で請求する場合は、沖縄県警察本部警務課人事係あての封筒の表に「警察官A又は警察官B採用試験受験申込書請求」と朱書し、120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（角形2号241mm×335mm）を同封して送ってください。なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。

(2) 受付期間、申込方法等

	警 察 官 A	警 察 官 B
試験案内等配布開始日	4月23日（月曜日）	7月9日（月曜日）
受 付 期 間	5月7日（月曜日）から5月18日（金曜日）まで（土曜日及び日曜日を除く。）	7月23日（月曜日）から8月3日（金曜日）まで（土曜日及び日曜日を除く。）
受 付 時 間	9時30分から18時15分まで	
受 験 票 の 交 付	6月下旬	10月上旬
申 込 先	沖縄県警察本部警務課人事係[〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-2-2] 及び沖縄県内各警察署	
申 込 方 法	○受験申込書及び受験票に必要な事項を記入し、申込み前3か月以内に撮影した写真（タテ約4.0cm・ヨコ約3.0cm）と50円切手を所定のところに貼って沖縄県警察本部警務課人事係又は沖縄県内各警察署に提出してください。 ○郵便で申し込む場合には、沖縄県警察本部警務課人事係あての封筒（角形2号241mm×335mm）の表に「警察官A採用試験受験」又は「警察官B採用試験受験」と朱書し、受験申込書及び受験票を折り曲げずに同封して、必ず簡易書留郵便で送ってください。なお、郵送の場合は、受付期間最終日までの消印のあるもの限り受け付けます。	

注 警察官Bについては、申込み後、第1次試験地の変更は認めません。

6 合格者の発表

--	--



	発 表 期 日		方 法
	警察官A	警察官B	
第1次試験合格者	7月20日 (金曜日)	10月26日 (金曜日)	沖縄県人事委員会事務局、沖縄県警察本部及び県内各警察署の掲示板上に掲示するほか、沖縄県ホームページ ( <a href="http://www.pref.okinawa.jp/">http://www.pref.okinawa.jp/</a> ) に掲載します。また、合格者に通知します。
最終合格者	9月中旬	12月中旬	

注 警視庁又は千葉県の場合には、後日、警視庁又は千葉県人事委員会から通知があります。

7 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、試験区分ごとに作成される警察官採用候補者名簿に登録されます。警察本部長は人事委員会から成績順に提示された名簿の中から採用者を決定します。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿の確定日から原則1年です。
- (3) 採用は、原則として平成25年4月1日以降です。
- (4) 最終合格者の数は、年間の採用予定数と採用を辞退する者等の数を考慮して決定しますので、合格しても採用されないこともあります。
- (5) 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。
- (6) 警察官Aの最終合格者は、採用後、警察学校に入校し6か月間初任科の教養訓練を受けた後、警察官Bの最終合格者は、採用後、警察学校に入校し10か月間初任科の教養訓練を受けた後、巡査として勤務につきます。
- (7) 沖縄県以外の都県も沖縄県とほぼ同様ですが、詳しくは各都県にお問い合わせください。

8 給与等

- (1) 初任給は、平成24年4月1日現在、下表のとおりで、経歴その他に応じてこの額以上になります。ほかに扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

	沖 縄 県	警 視 庁	千 葉 県
警察官A	197,200円	247,400円 (平成24年1月1日現在)	226,626円
警察官B	161,500円	208,600円 (平成24年1月1日現在)	191,530円

- (2) 昇給は、原則として毎年1回行われます。また、勤務成績、研修成績が優秀な場合の特別昇給制度があります。

9 その他

各試験の詳細は、別に試験案内を配布します。

身体障害者を対象とした沖縄県職員採用選考試験を次のとおり行います。

平成24年4月13日

沖縄県人事委員会

委員長 仲 吉 朝 信

この採用選考試験は、障害者の雇用の促進等に関する法律の趣旨に基づき、身体障害者の雇用の促進を図ることを目的として行うものです。

1 試験区分、採用予定数及び職務内容

試 験 区 分	採用予定数	職 務 内 容
一 般 事 務	若干名	知事部局等において一般行政事務等に従事します。

注 点字受験を希望する方は、試験地及び試験時間が一部異なりますので、受験申込み前に必ず人事委員会事務局にお問い合わせください。

2 受験資格

- (1) 自力により通勤ができ、かつ、介護者なしに職務の遂行が可能な者で、次のアからエまでのすべてに該当するもの
  - ア 昭和55年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者
  - イ 申込日現在において、身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から4級までの者
  - ウ 活字印刷文又は点字による出題に対応できる者
  - エ 沖縄県内に居住する者（通学のため一時的に県外に居住している者を含む。）
- (2) 地方公務員法第16条に規定する次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ア 成年被後见人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
  - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ウ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 日本の国籍を有しない者も受験できます。ただし、日本の国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることはできないとする公務員に関する基本原則に基づき任用されます。また、採用に当たっては、「就職が制限されない在留資格」であることが必要です。

3 試験の日時及び場所

試 験	日 時	試 験 地	試 験 会 場
第1次試験	10月14日（日曜日） 9時00分から11時30分まで	名護市	沖縄県北部合同庁舎
		那覇市	沖縄県立看護大学
		宮古島市	沖縄県宮古合同庁舎
		石垣市	沖縄県八重山合同庁舎
第2次試験	11月中旬を予定していますが、試験の日時、試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します。		

注 第1次試験の試験地及び試験会場は、都合により変更する場合がありますので、試験地及び試験会場は、受験票で確認してください。

4 試験の方法、配点等

試験は、第1次試験、第2次試験及び資格調査とし、第2次試験は第1次試験合格者について行います。

試 験	試験種目 (配点)	内 容
第1次試験	教養試験 (100)	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての択一式（40問）による高等学校卒業程度の筆記試験を行います。（2時間）
第2次試験	口述試験 (60)	主として人物についての個別面接による試験を行います。なお、個別面接の参考とするため適性検査を行います。
	作文試験 (30)	思考力、文章構成力及び表現力についての筆記試験（600字以内）を行います。（1時間）
資 格 調 査	受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否等について調査します。	

注1 第1次試験における教養試験の得点は次の方法を用いて算出します。その結果、前述の配点を超える場合があります。

【得点の算出方法】

$$\text{得点（標準点）} = \frac{\text{各受験者の粗点（正解数）} - \text{各試験区分ごとの粗点の平均点}}{\text{各試験区分ごとの粗点の標準偏差}} \times 10 + 50$$

2 各試験種目には一定の基準があり、1つでも基準を満たさない試験種目がある場合は不合格となります。

5 受験手続

(1) 受験申込書の入手方法

直接受け	沖縄県人事委員会事務局 [〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 県庁行政棟2階] [電話番号(098)866-2545]
	名護県税事務所 [〒905-0015 名護市大南1-13-11 沖縄県北部合同庁舎1階] [電話番号(0980)52-2834]
	コザ県税事務所 [〒904-2155 沖縄市美原1-6-34 沖縄県中部合同庁舎1階] [電話番号(098)894-6500]
	宮古事務所総務課 [〒906-0012 宮古島市平良西里1125 沖縄県宮古合同庁舎2階] [電話番号(0980)72-2551]
	八重山事務所総務課 [〒907-0002 石垣市真栄里438-1 沖縄県八重山合同庁舎2階]



取る方法	[電話番号(0980)82-3040] 沖縄県東京事務所 [〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階] [電話番号(03)5212-9087] 沖縄県大阪事務所 [〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階] [電話番号(06)6344-6828] 沖縄県名古屋情報センター [〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中部日本ビルディング4階] [電話番号(052)263-3618]
ダウンロードで入手する方法	沖縄県ホームページ ( <a href="http://www.pref.okinawa.jp/">http://www.pref.okinawa.jp/</a> ) から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。同ホームページの各種委員会等の欄から人事委員会を選択してください。なお、ダウンロード（印刷）がうまくできない場合は、直接受け取る方法によるか、又は郵便で請求する方法により受験申込書を入手してください。
郵便で入手する方法	郵便で請求する場合は、沖縄県人事委員会事務局あての封筒の表に「選考試験受験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（角形2号241mm×335mm）を同封して送ってください。なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。

(2) 受付期間、申込方法等

試験案内等配布開始日	7月9日（月曜日）
受付期間	7月23日（月曜日）から8月3日（金曜日）まで（土曜日及び日曜日を除く。）
受付時間	9時から17時15分まで
受験票の交付	10月上旬
申込先	沖縄県人事委員会事務局[〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2]
申込方法	○受験申込書及び受験票に必要な事項を記入し、申込み前3か月以内に撮影した写真（タテ約4.0cm・ヨコ約3.0cm）と50円切手を所定のところに貼って提出してください。 ○郵便で申し込む場合には、上記申込先あての封筒（角形2号241mm×335mm）の表に「選考試験受験」と朱書きし、受験申込書及び受験票を折り曲げずに同封して、必ず簡易書留郵便で送ってください。なお、郵送の場合は、受付期間最終日までの消印のあるものに限り受け付けます。 ○身体障害者手帳の写しを受験申込書と併せて提出（同封）してください。

注 申込み後は、第1次試験地の変更は認めません。

6 合格者の発表

	発表期日	方 法
第1次試験合格者	10月26日 (金曜日)	沖縄県人事委員会事務局の掲示板に掲示するほか、沖縄県ホームページ ( <a href="http://www.pref.okinawa.jp/">http://www.pref.okinawa.jp/</a> ) に掲載します。また、合格者に通知します。
最終合格者	11月下旬	

7 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、各任命権者からの請求に応じて成績順に推薦され、その中から任命権者は採用者を決定します。
- (2) 最終合格者の数は、年間の採用予定数と採用を辞退する者等の数を考慮して決定しますので、合格しても採用されないこともあります。
- (3) 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。

8 給与

初任給は、平成24年4月1日現在で、135,600円で、経歴その他に応じてこの額以上になります。ほかに扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

9 その他

試験の詳細は、別に試験案内を配布します。



発 行 所  
沖 縄 県 総 務 部  
総 務 私 学 課  
電 話 098-866-2074

印 刷 所 有 限 会 社 金 城 印 刷  
〒901-0305 糸 満 市 西 崎 町 五 丁 目 9 番 16 号